

令和8年度ふれあいトーク議事録（神代地区）

日 時 2026/8/20 19:00～20:10

場 所 堀田公民館

出席者 55名

市長、政策統括監 総務部長、企画政策部長、市民部長、産業振興部長、建設部長、教育次長、
防災・危機管理監、消防監理監、地域振興課、地域担当職員

進 行 19:00～19:01 出席者紹介

19:01～19:04 市長あいさつ

19:04～19:40 市政の概要について（市長説明）

19:40～20:08 意見交換

20:08～20:10 閉会あいさつ 市長、地区代表

	質問の内容	回答
1	■河川の泥上げについて 林市長のころ大雨が降った際に、川の泥を県の予算で泥をほり上げてもらったことにより、川の流れが良くなったので、今後もお願いしたい。	■建設部長 雨の降り方が昔とは違う。大浦地区が浸水したこともあった。河川を拡幅することは、お金も時間もかかる。言われたように泥上げすることも大きな効果がある。震災対応もあり、期待に沿えるようなスピード感ではないかもしれないが、真摯に対応していく。
2	■高校の再編について 高校の再編について、今後氷見高校がなくなった場合、関係人口の減少につながる。氷見市は少子化の問題もあるが、市としてはどう思っているのか。	■教育次長 氷見高校はHIMI学を始めとした魅力ある授業を展開している。昨年度から要望を行っていた、令和9年度入学者選抜における全国募集が認められ、8名募集することとなった。全国からの入学者の受け入れ体制を整え、市としても支援を行っているところである。 ■市長 2校あったものが1校になり、0校になるのは寂しさを感じる。自分も県庁に行き新田知事の顔を見るたびに高校再編の話をしている。
3	■草刈機の購入費の補助要件について 草刈機の購入費用の補助の条件を聞きたい。	■企画政策部長 購入の場合は、費用の1/2を助成し、助成の上限額は50万円である。市では貸し出しも行っているが、順番待ちもあるのでその一助とするための補助である。
4	■相続放棄地の管理について ある土地の所有者が亡くなり親族は相続放棄をしたようだが、誰に対して草刈りの依頼をすればよいのか、窓口はどこになるのか。	■総務部長 土地については税務課で固定資産税を課税しているが、土地の権利関係については法務局で確認していただくことになる。個人情報保護の観点に立ちつつ、税務課でお答えできるものについては対応したい。
5	■鳥獣駆除について 鳥獣の駆除に関して疑問を感じている、この事業は続けていくのか	■産業振興部長 猟友会で場所ごとに把握している。全体的には減少傾向だが、みなさんの協力を賜りながら農林水産課で対応していく。
6	■地域ネットワークへの補助について 大浦地区では、8月より地区内の行事案内や災害時などを含め緊急連絡網の一環として、ラインアカウントを取得して運用をはじめた。今後、氷見市として地区内ネットワークに対する推奨やこのような動きに対する補助や補助金制度を検討できないか。	■企画政策部長 緊急連絡網のためにLINEアカウントを取得し、運用を開始され、地域の円滑な情報共有とコミュニケーション促進に大きく寄与するものと考えている。市としても地域のデジタル化を推進する必要があると考えており、スマートフォン教室を開催し、高齢者へのサポートにも取り組んでいる。補助金制度の導入については、関係部署と連携し、補助対象とする経費の内容や金額等について検討していきたい。

7	■配布物について 毎月、氷見市や各団体から大量の配布物があるが、もっと集約化・簡素化できないものか。回覧で済む内容のもの（保存の必要性のないものなど）は大量に印刷する必要があるのか。	■企画政策部長 日頃より、大量の配布物によりご負担をかけていること、お詫びするとともに感謝申し上げます。市からの配布物については、全戸配布が必要か班回覧でよいかを都度再考するよう、全庁的に呼びかけるとともに、地域のデジタル化を進めるうえでも検討していきたい。
8	■公費解体について 公費解体について令和8年で47棟とあるが、解体完了件数は増加したか。今後の目途は。	■市民部長 47棟のうち44棟は中央町で、残り3棟は発注済みである。大半は防災街区であり、年度内の完了は難しいと考えている。
9	■仏生寺・太田線の工事について 仏生寺・太田線の工事が進まないのを早く復旧できるようにお願いしたい。	■建設部長 災害復旧工事に着手したところ、法面が更に崩れたため、国との協議のため、時間を要していると聞いている。改めて、県に伝えていく。